

2025年度 伊那西高等学校 学校自己評価

【重点方針】 6. PTA・同窓会との協力

【事業目標】	PTA・同窓会と協力し、学校運営を活発化する。
【評価指標】	PTA・同窓会が積極的に学校運営に参加したか。
今年度の主なる留意点	
1. PTA・同窓会の発信力を高める。 (1) 活動内容や活動の重要性を周知できたか。 2. PTA・同窓会の本校に対する意見や希望を吸い上げ、学校発展の手がかりとする。 (1) 「保護者アンケート」を効果的に実施し、検証できたか。 (2) 同窓会の出席者を増やし、同窓生の声を聞くことができたか。 (3) 諸活動を従前のあり方に近づけ、相互の連携を深めることができたか。	

■反省並びに来年度に向けて <PTAと連携PTAからの理解と協力> 今年度も、さまざまな学校活動において保護者の皆様より多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。4月のPTA総会ならびに学年・学級PTAには、多くの皆様にご参加いただきました。 また、第41回文化祭のバザーにおきましては、数多くの品物をご提供いただき、盛会のうちに実施することができました。さらに、10月に開催いたしましたPTAスポーツ大会では、多くの保護者の皆様にご参加いただき、保護者と教職員との交流を一層深める貴重な機会となりました。 日頃より温かいご支援とご理解を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。(PTA係)
<同窓会との連携、同窓会からの理解と協力> ・課外活動の遠征費補助など従来から行ってきた教育活動への支援については、今まで通り実施した。 ・昨年度は参加希望者がなかったため開催できなかった同窓会総会は、今年度は文化祭の公開日程に合わせて実施したことで、多数の同窓生に出席していただき盛大に開催することができた。総会の在り方や周知について検討し、従前のやり方に変更することで今回の結果につながったが、時代の流れに沿いつつ引き続き本会の在り方について検討していくことが望ましい。